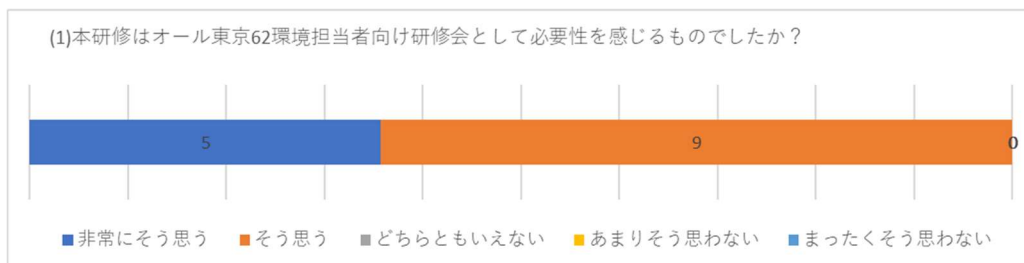


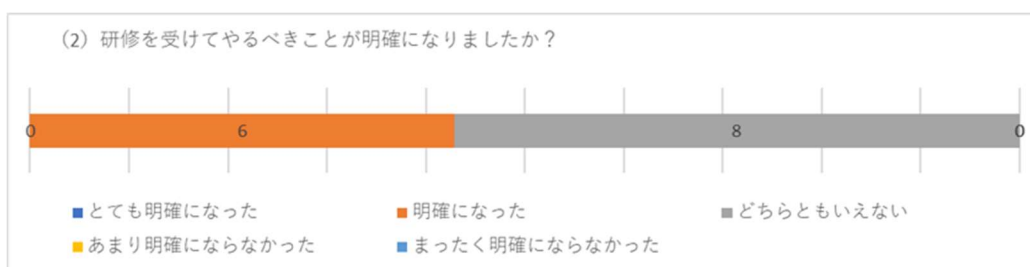
第 2 回環境担当者研修会 アンケート結果の共有

【設問 1】本研修全体についておうかがいします。

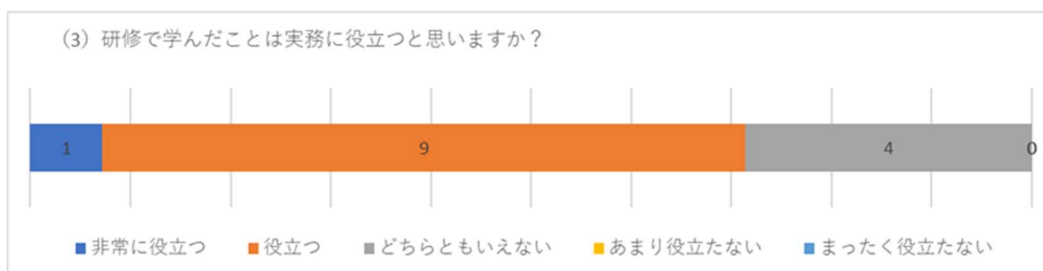
(1) 本研修はオール東京 62 環境担当者向け研修会として必要性を感じるものでしたか？



(2) 研修を受けてやるべきことが明確になりましたか？



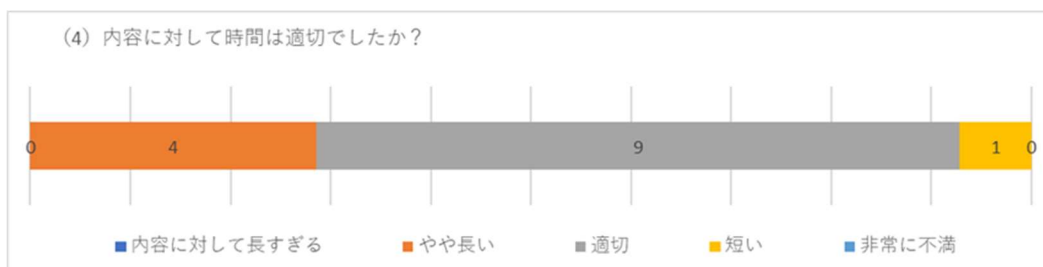
(3) 研修で学んだことは実務に役立つと思いますか？



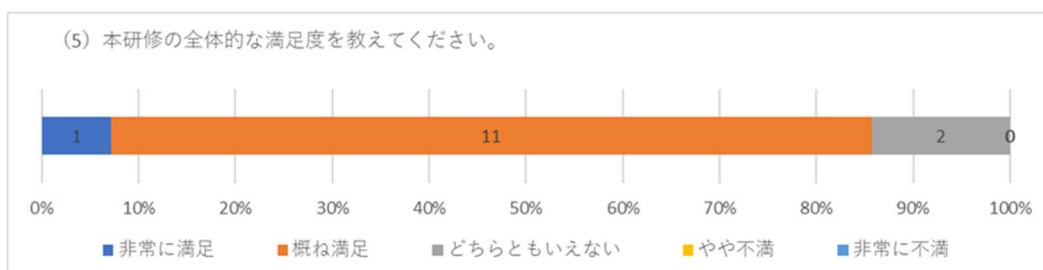
あまり役立たない・まったく役立たないと回答した方：それはなぜですか？

・ 回答なし

(4) 内容に対して時間は適切でしたか？



(5) 本研修の全体的な満足度を教えてください。



やや不満・非常に不満と回答した方：どういう研修会を望まれていましたか

・ 回答なし

(6) 研修の中で一番印象に残っている内容は何ですか？

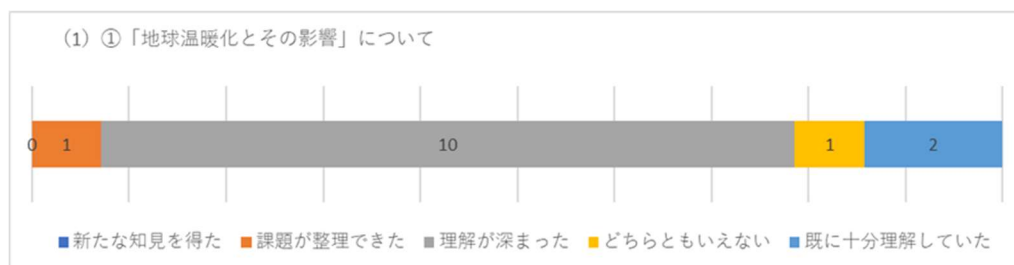
・ 自治体の事例について、産業都市としての意識の高さを感じた。とくに北九州市のご説明いただいた内容については、これまでよく目にしてきた、脱炭素を行うだけでなく、「地域に経済的効果を及ぼす」といったことについて、こういうことかと納得がいくものであった。
・ 北九州市さんの取り組みについて
・ 北九州市の脱炭素取り組み
・ 「脱炭素先行地域の取組事例」
・ 北九州市様の発表での、EV バッテリーを定置型蓄電池としてカスケード利用しているという内容
・ 北九州市の事例紹介
・ 他自治体担当者の施策報告
・ 地球温暖化とその影響
・ 自治体が実際に行っている取り組み事例
・ 「地球温暖化対策を巡る国内外の動向」の講義で、気候変動適応の必要性と適応策計画の概要についても説明があり、温暖化対策において緩和と適応が共に重要であることが理解できるため、初任者にも推奨できる内容だったと思います。
・ 自治体での取組例
・ 北九州市の事例報告が参考になりました。

【設問2】各セッションについておうかがいします。

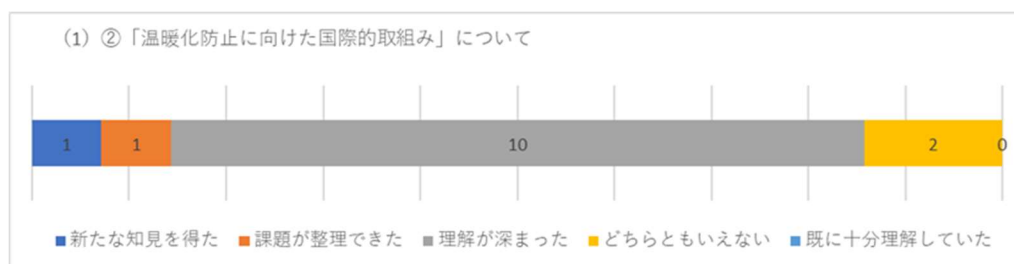
講義「地球温暖化対策を巡る国内外の動向」

出席	14 名
欠席	2 名

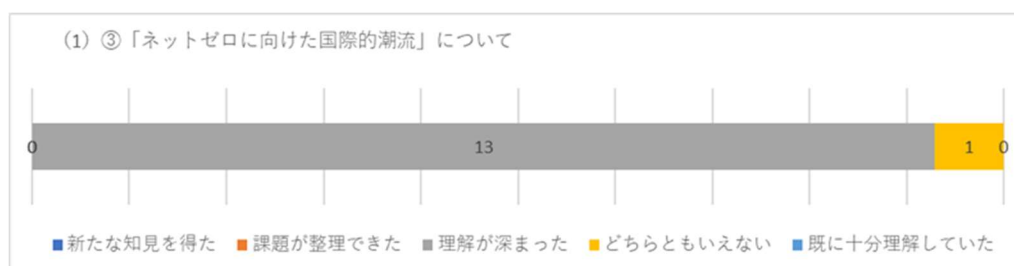
(1) ①「地球温暖化とその影響」について



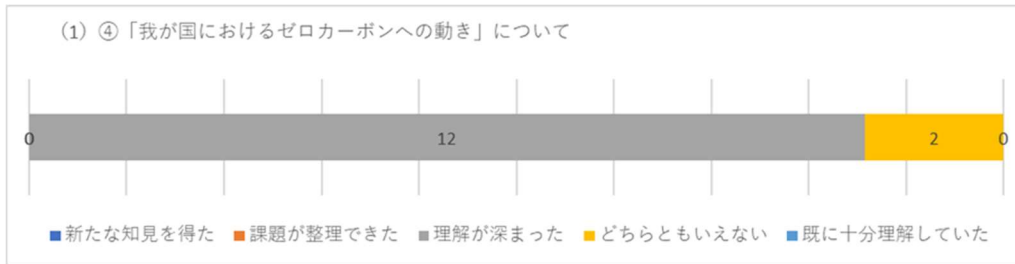
(1) ②「温暖化防止に向けた国際的取組み」について



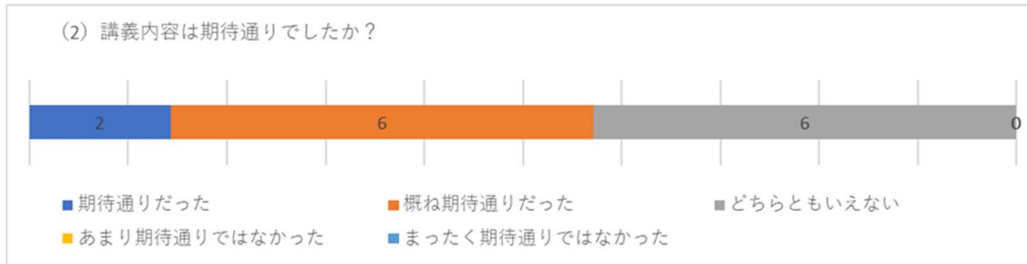
(1) ③「ネットゼロに向けた国際的潮流」について



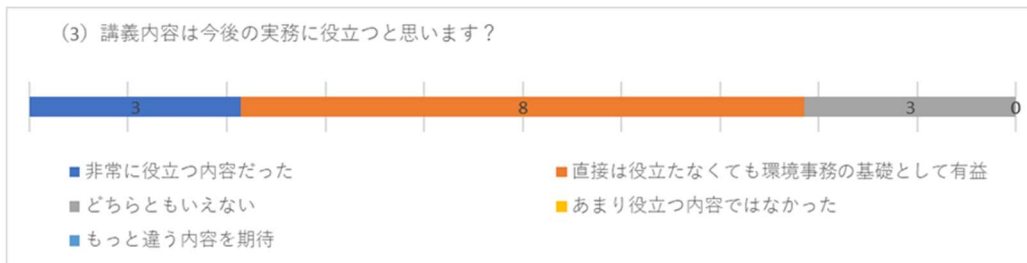
(1) ④「我が国におけるゼロカーボンへの動き」について



(2) 講義内容は期待通りでしたか？



(3) 講義内容は今後の実務に役立つと思いますか？



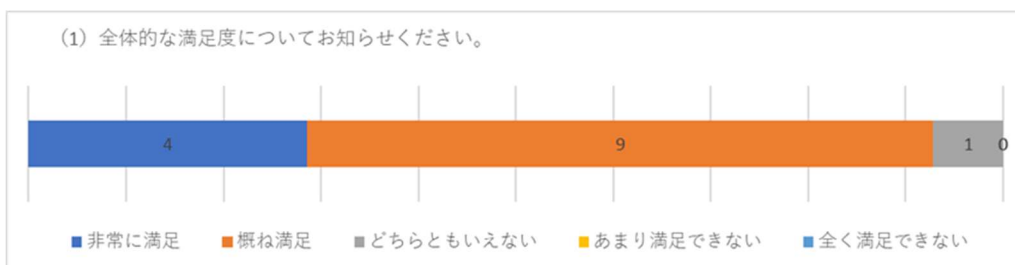
「あまり役立つ内容ではなかった」「もっと違う内容を期待」を選んだ方は、どのような内容を期待されたか、お書きください：

・ 回答なし

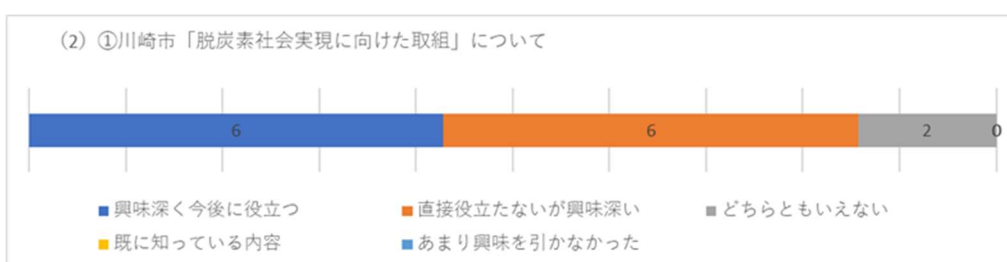
事例報告「脱炭素先行地域の取組事例」

出席	14 名
欠席	2 名

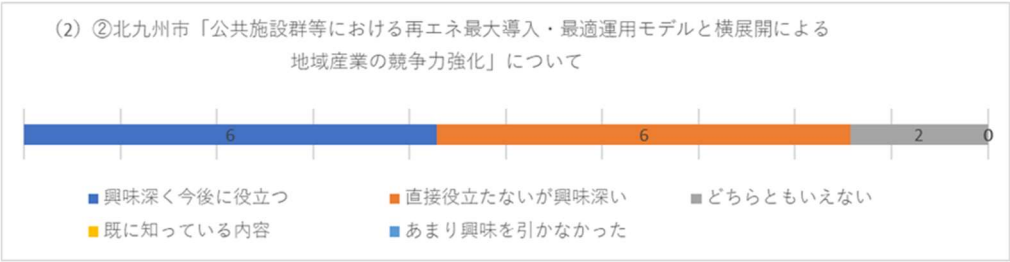
(1) 全体的な満足度についてお知らせください。



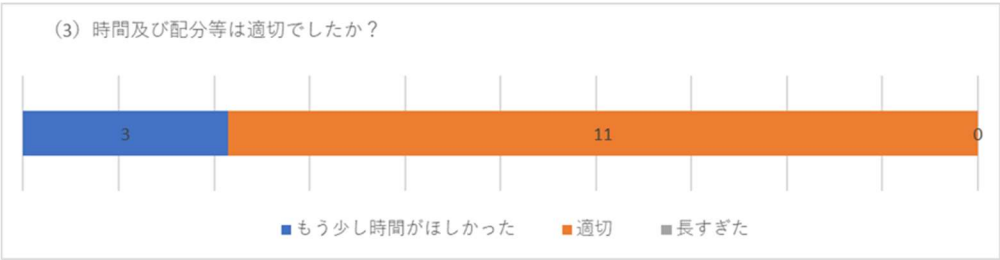
(2) ①川崎市「脱炭素社会実現に向けた取組」について



(2) ②北九州市「公共施設群等における再エネ最大導入・最適運用モデルと横展開による地域産業の競争力強化」について



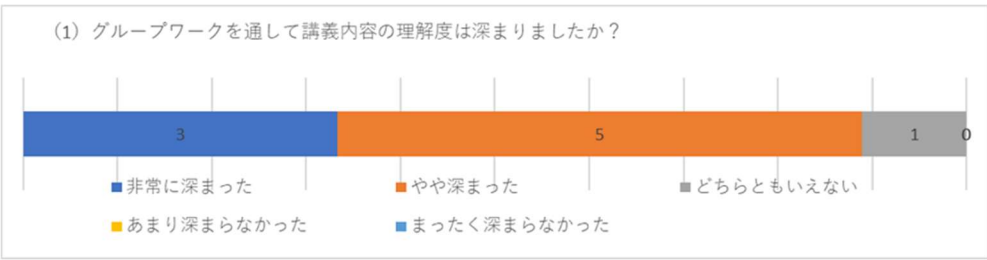
(3) 時間及び配分等は適切でしたか？



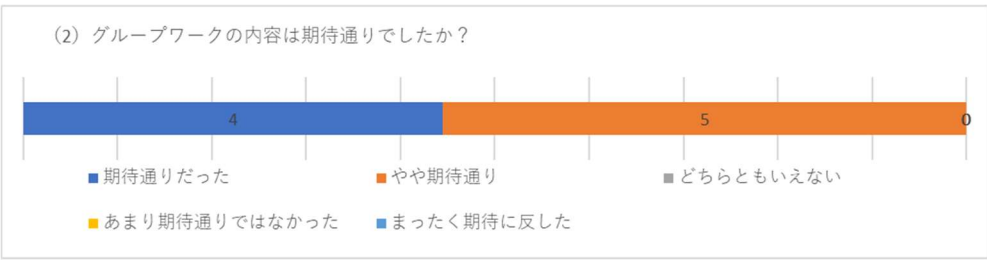
グループワークについて

出席	9 名
欠席	5 名

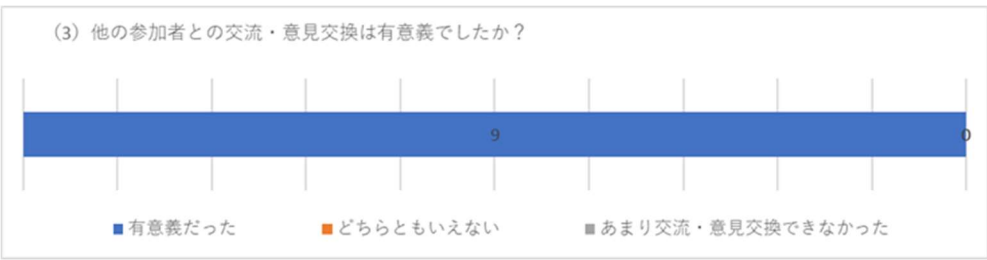
(1) グループワークを通して講義内容の理解度は深まりましたか？



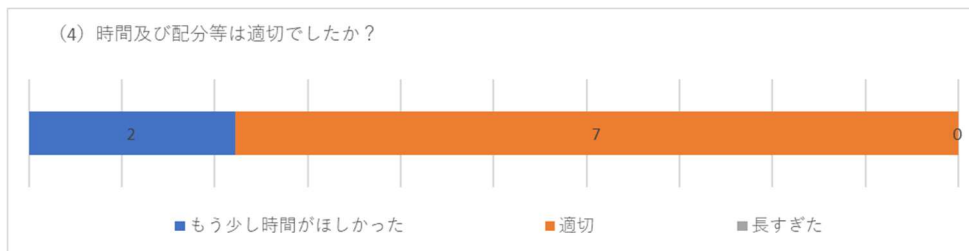
(2) グループワークの内容は期待通りでしたか？



(3) 他の参加者との交流・意見交換は有意義でしたか？

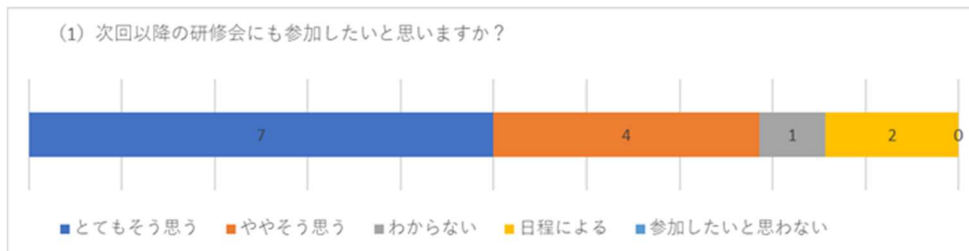


(4) 時間及び配分等は適切でしたか？



【設問 3】 今後の研修についておうかがいします。

(1) 次回以降の研修会にも参加したいと思いますか？



(2) 今回の研修会の良かった点、または改善点など、自由にお書きください。

・	当該分野の研修の機会は多くあるが、今回の研修の内容を聞いて、これまで聞き流していた部分について理解ができた、自身の業務に置き換え、このあとさらに確認をしなければいけない点などに気づくことができた。
・	当市がこれから進めようとしている脱炭素施策について、先行事例を聞くことができた。今後、先行事例を進める中での課題や失敗、修正点なども定期的に同じ自治体から共有していただければ、分かりやすいと思います。
	出席すべき研修と考え出席しましたが、議会シーズンで半日取られるのはつらいです。
	他の参加者との意見交換で現状と今後について、話ができただけが良かったです。
	テーマごとに研修者を分けた上での意見交換は、よい取り組みと感じましたが、テーマごとの人数が少なくなってしまう弱点もあるため、次回以降はテーマを少し絞って実施したらよいのではないのでしょうか。
	基本的な内容を学習した上で他市の事例を知れたことで、自分の自治体の進捗状況や課題等を改めて認識でき、大変有意義な時間を過ごすことができました。
	今回は業務の都合により意見交換会に参加できませんでしたが、この研修会での情報共有や意見交換は非常に有意義であり、積極的に活用していきたいと考えています。

(3) 本日の研修内容に限らず、環境担当として業務遂行上で困っていることなど、翌年度以降の研修テーマとして取り上げてほしいテーマ・トピックスなど、お書きください。

・	次年度から環境基本計画の改定に着手する予定である。分野が広く、関係団体等がそれなりにある中で、どのように策定を進めるか、検討をこのあと行うことが必要と考えている。
・	環境に関連した計画等の種類が多く、その策定や進行管理に多くの時間が奪われており、年度によってはそれだけで手一杯になっている。環境基本計画、地球温暖化対策（区域施策）、地球温暖化対策（事務事業）、地球温暖化適応、生物多様性、脱炭素シナリオなどを上手くまとめられている事例があればご教示願いたい。
・	他課との連携の実務など
・	環境政策は、庁内の他部署や民間事業者との連携による取り組みや協力が重要と考えますが、温暖化対策等の施策が他部署に理解されづらい場面も多くあります。（建築物の ZEH、ZEB の推進、木材活用、再生可能エネルギー電力への切り替えなど）特に財政部局や施設整備の所管部局と環境政策部署間で緊密に連携している事例などがありましたら、ご紹介いただけますとありがたいです。
・	国の補助金について、詳しく聞きたい。
・	財源・人材確保が課題となっています。特に財源については、補助金以外の財源確保の方法や稼げる事業等を模索していかなければいけないと感じていますが、どのように検討していったらよいのか悩んでいるため、費用を削減できる仕組みや民間企業との連携（事業立ち上げのステップ）等についての研修や情報提供をいただけるとありがたいと思います。